

平成16年度 羽村市予算ダイジェスト

一般会計・特別会計・公営企業会計予算の規模

一般会計・特別会計

(単位：千円、%)

区 分		平成16年度	平成15年度	増減額	増減率
一般会計		20,230,000	19,086,000	1,144,000	6.0
(住民税等減税補てん債借換分除く)		19,430,000	19,086,000	344,000	1.8
特別会計	国民健康保険事業	4,064,965	4,138,562	73,597	1.8
	老人保健医療	2,770,131	2,891,016	120,885	4.2
	介護保険事業	1,612,183	1,513,591	98,592	6.5
	保険事業勘定	1,612,183	1,465,333	146,850	10.0
	介護サービス事業勘定	0	48,258	48,258	皆減
	羽ヶ上土地区画整理事業	21,416	22,664	1,248	5.5
	羽村駅西口土地区画整理事業	367,013	297,175	69,838	23.5
	下水道事業	2,726,991	2,522,285	204,706	8.1
	特別会計合計	11,562,699	11,385,293	177,406	1.6
合計		31,792,699	30,471,293	1,321,406	4.3
(住民税等減税補てん債借換分除く)		30,992,699	30,471,293	521,406	1.7

介護保険事業会計は、平成16年度から介護サービス事業勘定を一般会計へ編入するため、勘定区分は廃止となりますが、前年度比較のため従来どおりの区分としています。

水道事業(公営企業)会計

(単位：千円、%)

区 分		平成16年度	平成15年度	増減額	増減率
収益的収入及び支出	収入	1,156,155	1,264,007	107,852	8.5
	支出	1,094,038	1,175,240	81,202	6.9
	収支差引	62,117	88,767	26,650	—
資本的収入及び支出	収入	4,620	1,385,766	1,381,146	99.7
	支出	383,567	1,764,579	1,381,012	78.3
	収支差引	378,947	378,813	134	—

全会計単純合計

(単位：千円、%)

区 分	平成16年度	平成15年度	増減額	増減率
全会計単純合計	33,270,304	33,411,112	140,808	0.4
(住民税等減税補てん債借換分除く)	32,470,304	33,411,112	940,808	2.8

一般会計予算の概要

予算の規模 202 億 3,000 万円

平成 16 年度の一般会計予算の規模は 202 億 3,000 万円で、前年度当初予算の 190 億 8,600 万円に比較し、11 億 4,400 万円、6.0%の増となります。

平成 16 年度は、平成 7・8 年度に借り入れた住民税等減税補てん債 8 億円の借換を行います。このため、前年度との実質比較は借換分を除いた予算額となり、3 億 4,400 万円、1.8%の増です。

当初予算額の推移

(単位：千円、%)

区 分	平成 12 年度	平成 13 年度	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
当初予算額	18,480,000	18,270,000	19,055,000	19,086,000	20,230,000 (19,430,000)
増減額	40,000	210,000	785,000	31,000	1,144,000 (344,000)
増減率	0.2	1.1	4.3	0.2	6.0 (1.8)

()は借換分除く

【参考】国の予算及び地方財政計画、東京都の予算

(単位：億円、%)

区 分	平成 16 年度	平成 15 年度	増減額	増減率
国（一般会計）	821,109	817,891	3,218	0.4
地方財政計画	846,669	862,100	15,431	1.8
都（一般会計）	57,080	57,295	215	0.4

予算のポイント

歳入の概要

市税は減少、市債や基金などの活用による財源確保

市 税

市税は 104 億 973 万円で、前年度比 1 億 1,713 万円、1.1%の減を見込んでいます。市民税個人分、固定資産税(土地)の減少が大きな要因となっています。なお、歳入における市税割合は 53.6%です。

市民税個人分	・・・1 億 9,510 万円、6.5%の減	< 個人所得の低下など >
市民税法人分	・・・1 億 8,823 万円、21.1%増	< 一部企業の業績回復など >
固定資産税	・・・9,562 万円、1.9%減	< 地価下落に伴う評価額の減少など >
都市計画税	・・・2,202 万円、2.4%の減	< 地価下落に伴う評価額の減少など >

市税予算額の推移

(単位：千円、%)

区 分	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
当初予算額	10,830,637	10,864,620	10,870,057	10,526,853	10,409,728
増減額	396,579	33,983	5,437	343,204	117,125
増減率	3.5	0.3	0.1	3.2	1.1

市債

市債は、25億4,640万円で、前年度当初予算比13億3,070万円の増となります。

これは、住民税等減税補てん債の借換を8億円見込んだため、借換債を除いた借入額は17億4,640万円で、前年度当初予算比5億3,070万円増となります。

(単位：千円、%)

区 分	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
市債発行額	813,400	621,900	859,100	1,205,800	2,546,400 (1,746,400)
市債償還額	1,423,343	1,390,964	1,390,256	1,406,940	1,980,746 (1,180,746)
元 金	1,016,032	1,016,491	1,050,969	1,105,738	1,699,943 (899,943)
利 子	407,311	374,473	339,287	301,202	280,803
年度末残高	11,234,282	10,839,691	10,647,822	10,747,884	11,594,341
公債費比率	9.8	9.4	9.2	9.4	7.7

平成14年度までは決算額、15年度は決算見込額、16年度は当初予算額です。

公債費比率は、普通会計ベースです。

基金

基金の繰入れは、財政調整基金の前年度比1億9,786万円の減など全体で5億1,915万円減の7億6,569万円を計上しました。16年度末の基金残高は61億2,202万円と見込んでおり、前年度当初予算時と比較すると3億4,993万円減少しています。

繰入額

(単位：千円、%)

区 分	平成16年度	平成15年度	増減額	増減率
財政調整基金	314,537	512,397	197,860	38.6
減債基金	0	50,000	50,000	皆減
特定目的基金	451,148	722,439	271,291	37.6
計	765,685	1,284,836	519,151	40.4

地方交付税

地方交付税のうち普通交付税は、交付税制度の改正に伴う国の交付税予算総額の減少などから、市税収入が減少しているにもかかわらず、前年度に引き続き不交付になる見込です。特別交付税9,000万円のみを計上しました。

その他の収入

地方譲与税は、三位一体の改革における国庫補助負担金の一般財源化に伴う税源移譲のため所得譲与税として9,373万円を新規計上し、地方譲与税全体では前年度比較で75.0%増の2億1,873万円を計上しました。

利子割交付金は、高利率の定額郵便貯金が平成12・13年度をピークに年々減少傾向にあることや預金利率の低下により、前年度から1,029万円、15.4%減の5,657万円を計上しました。

配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金は、平成15年度税制改正により創設された都道府県民税配当割及び株式譲渡所得割の一定割合が平成16年度から配分されるもので、それぞれ2,146万円、1,337万円を計上しました。

国庫支出金は、公立保育園運営費が削減されるものの、児童手当や羽村第二中学校耐震補強工事補助金、生涯学習施設（仮称）西棟建設補助金などにより、前年度比1億7,304万円、11.2%増加し、17億2,209万円を計上しました。

都支出金は、保育園運営費や市街地緊急地籍調査事業費補助金などの減により、前年度比2,262万円、1.2%減の18億8,769万円を計上しました。（平成15年度施策の見直しによる削減影響額：老人クラブ健康教室事業補助金80千円、シバ-人材センター事業補助2,368千円）

三位一体の改革に伴う削減影響額

税源移譲に伴う所得譲与税93,730千円、削減影響額合計101,107千円、差引7,377千円
（国庫支出金）公立保育園運営費58,079千円、児童手当事務取扱交付金3,121千円、児童扶養手当事務取扱交付金743千円、介護予防・生活支援事業285千円、介護保険事務費交付金（介護会計）9,440千円、介護保険納付事務費（国保会計）400千円
（都支出金）公立保育園運営費29,039千円

歳出の概要

消費的経費は微減、積極的に普通建設事業を予算化し投資的経費は増加

消費的経費

消費的経費（人件費、物件費、維持補修費、扶助費、補助費等）は、前年度比0.04%増の135億5,682万円を計上しました。

このうち、人件費は0.1%減の36億5,234万円を計上しました。

補助費等は、三多摩地域廃棄物広域処分組合負担金が、ごみの有料化による減量効果が図られ、1,401万円減少したことなどから、前年度比較で2.8%減の30億7,433万円を計上しました。

扶助費、維持補修費は新たな市民サービスの導入などにより前年度と比較して増加しています。

投資的経費

投資的経費は、前年度比較47.9%増の21億6,108万円を計上しました。

主な普通建設事業は、生涯学習施設（仮称）西棟建設工事、動物公園スタディホール（仮称）等建設工事、羽村第二中学校耐震補強工事などです。

歳入

(単位：千円、%)

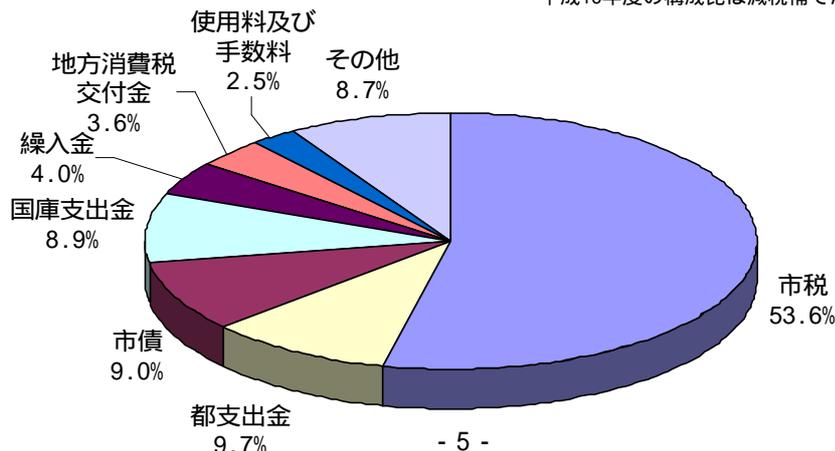
区 分	平成16年度	構成比	平成15年度	構成比	比 較	増減率	主要増減要因(前年度比較)
市税	10,409,728	53.6	10,526,853	55.1	117,125	1.1	市民税 (個人) 195,098 (法人) 188,226 固定資産税 (土地・家屋) 131,595 (償却資産) 26,760 都市計画税 22,017
地方譲与税	218,730	1.1	125,000	0.6	93,730	75.0	所得譲与税93,730
利子割交付金	56,568	0.3	66,862	0.3	10,294	15.4	
配当割交付金	21,459	0.1	0	0.0	21,459	皆増	
株式等譲渡所得割交付金	13,374	0.1	0	0.0	13,374	皆増	
地方消費税交付金	704,517	3.6	640,986	3.4	63,531	9.9	
特別地方消費税交付金	0	0.0	1	0.0	1	皆減	
自動車取得税交付金	151,668	0.8	134,869	0.7	16,799	12.5	
国有提供施設等所在 市町村助成交付金等	219,386	1.1	211,550	1.1	7,836	3.7	
地方特例交付金	302,920	1.5	365,000	1.9	62,080	17.0	
地方交付税	90,000	0.5	90,000	0.5	0	0.0	
交通安全対策特別交付金	10,500	0.0	10,500	0.1	0	0.0	
分担金及び負担金	200,204	1.0	202,519	1.1	2,315	1.1	老人施設措置費負担金 1,249 保育園運営費負担金 1,019
使用料及び手数料	479,287	2.5	524,795	2.7	45,508	8.7	市民課閲覧手数料3,600 可燃物・不燃物収集袋 46,318 市営住宅使用料 3,432
国庫支出金	1,722,086	8.9	1,549,045	8.1	173,041	11.2	生涯学習施設西棟建設事業費補助金266,782 羽村第二中学校校舎耐震補強事業費補助金43,013 児童手当41,076 羽村東小学校防音機能復旧(機器取替) 事業費補助金 122,104 保育園運営費 56,696
都支出金	1,887,693	9.7	1,910,309	10.0	22,616	1.2	緊急地域雇用創出特別補助金37,244 児童育成手当24,300 保育園運営費 28,347 保育充実事業費 19,304 市街地緊急地籍調査事業費 18,000 福祉のまちづくり地域支援事業費補助金 9,625 障害者生活支援事業費 9,090
財産収入	38,358	0.2	29,937	0.2	8,421	28.1	図書館等立体駐車場売払収入7,000 基金利子2,899 土地貸付料 1,488
寄付金	600	0.0	600	0.0	0	0.0	
繰入金	775,390	4.0	1,295,719	6.8	520,329	40.2	(内訳) 財政調整基金繰入金314,537 減債基金繰入金0 特定目的基金繰入金451,148 羽ヶ上土地区画整理事業会計繰入金9,705
繰越金	70,000	0.4	70,000	0.4	0	0.0	
諸収入	311,132	1.6	115,755	0.6	195,377	168.8	(財)日本宝くじ協会助成金157,500 介護サービス収入47,924 多摩地域農業共済事務組合派遣職員人件費 9,880
市債 ()は借換分除く (1,746,400)	2,546,400	9.0	1,215,700	6.4	1,330,700	109.5	(内訳) 3・4・16号線立体交差事業債17,600 松林小学校屋内運動場耐震補強事業債25,200 羽村第二中学校耐震補強事業債42,700 生涯学習施設西棟建設事業債766,400 減税補てん債(借換分)800,000 減税補てん債(通常分)114,500 臨時財政対策債780,000
合計	20,230,000	-	19,086,000	100.0	1,144,000	6.0	

減税補てん債(借換分)を除く合計

合計	19,430,000	100.0	19,086,000	-	344,000	1.8	
----	------------	-------	------------	---	---------	-----	--

平成16年度の構成比は減税補てん債借換分を除いた場合の値です。

歳入
構成比



歳出（目的別）

（単位：千円、％）

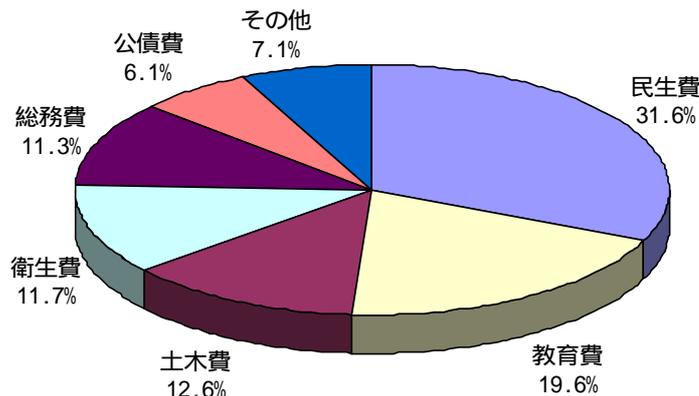
区分	平成16年度	構成比	平成15年度	構成比	比較	増減率	主要増減要因（前年度比較）
議会費	250,814	1.3	248,006	1.3	2,808	1.1	会議録検索システム導入・保守委託料2,121
総務費	2,188,805	11.3	2,295,155	12.0	106,350	4.6	市民生活安全パトロール業務委託料（緊急地域雇用）29,200 奈賀学供防音復旧工事 56,133 市議会議員選挙費 39,934 神明台会館空調工事 20,100 庁用自動車（バス） 13,165 都知事選挙費 11,529
民生費	6,133,938	31.6	6,089,338	31.9	44,600	0.7	児童手当67,464 通所介護サービス事業運営委託料 47,926 介護保険会計繰出金27,411 児童育成手当24,600 国民健康保険事業会計繰出金 60,989 中央児童館空調工事 19,350 医療助成事務取扱等手数料 18,970 老人保健医療会計繰出金 12,130 福祉会館建設費補助金返還金 7,805 地域福祉計画等策定 6,031
衛生費	2,266,016	11.7	2,356,701	12.4	90,685	3.8	富士見斎場改修工事31,000 リサイクルセンター施設運転管理業務委託料22,715 保健センター駐車場用地購入 106,920 東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合負担金 14,014 プラスチック減容器 12,716 廃棄物処理手数料収納事務委託料 4,893 指定袋製造等業務委託料 3,175 不法投棄防止パトロール委託料 2,709
労働費	212	0.0	212	0.0	0	0.0	
農林費	47,549	0.2	60,723	0.3	13,174	21.7	多摩地域農業共済事務組合負担金 1,721 職員給与 10,650
商工費	224,228	1.1	228,428	1.2	4,200	1.8	中小企業振興資金利子補給金等5,497 観光標識設置委託料1,500 中心市街地活性化基本計画策定 10,000
土木費	2,453,466	12.6	2,495,550	13.1	42,084	1.7	スタディホール（仮称）等建設工事167,500 市道第201号線基本設計業務委託料30,200 下水道事業会計繰出金23,597 羽村駅西口土地区画整理事業会計繰出金 110,162 市道第203号線歩道設置用地購入 61,046 市道第203号線歩道設置用地地上物件等補償費 57,389 市街地緊急地籍調査委託料 25,000 根がらみ坂公園（仮称）整備工事 17,719
消防費	844,416	4.3	862,087	4.5	17,671	2.0	操法訓練等出勤旅費 9,460 常備消防（都委託金） 9,019
教育費	3,802,216	19.6	2,999,551	15.7	802,665	26.8	生涯学習施設西棟建設工事917,978 羽村第二中学校耐震補強工事104,703 松林小学校屋内運動場耐震補強工事48,325 弓道場建設工事47,500 武蔵野小学校用地購入34,282 指導用消耗品（教育研究・教育指導）10,696 特色ある学校づくり交付金10,000 羽村東小学校防音機能復旧（機器取替）工事 181,990 武蔵野小学校大規模改造工事 87,484 スイミングセンター塗装工事 50,000 羽村・瑞穂地区学校給食組合負担金 24,034
公債費 （ ）は借換分除く	1,981,877 (1,181,877)	6.1	1,418,500	7.4	563,377 (236,623)	39.7 (16.7)	元金償還594,205（借換分800,000） （通常分 205,795） 利子償還 30,828
諸支出金	2,627	0.0	3,517	0.0	890	25.3	羽村市土地開発公社土地取得利子補給金等 890
予備費	33,836	0.2	28,232	0.2	5,604	19.8	
合計	20,230,000	-	19,086,000	100.0	1,144,000	6.0	

減税補てん債（借換分）を除く合計

合計	19,430,000	100.0	19,086,000	-	344,000	1.8	
----	------------	-------	------------	---	---------	-----	--

平成16年度の構成比は減税補てん債借換分を除いた場合の値です。

目的別歳出
構成比



歳出（性質別）

（単位：千円、％）

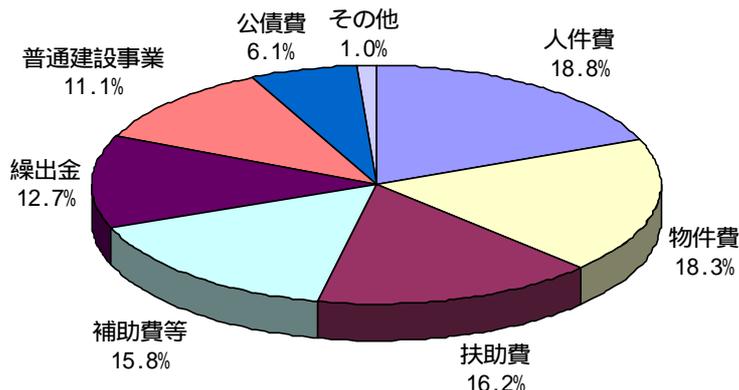
区分	平成16年度	構成比	平成15年度	構成比	比較	増減率	主要増減要因（前年度比較）
人件費	3,652,336	18.8	3,657,195	19.2	4,859	0.1	再雇用職員報酬8,873 司書報酬2,945 学芸員報酬2,618 統計調査員報酬2,468 参議院議員選挙投票立会人等報酬1,107 職員人件費 18,608
物件費	3,552,366	18.3	3,605,082	18.9	52,716	1.5	市街地緊急地籍調査委託料 25,000 中心市街地活性化基本計画策定 10,000 操法訓練等出動旅費 9,460 公民館関係 7,693
維持補修費	141,570	0.7	121,924	0.6	19,646	16.1	市道補修等工事8,000 キリン舎パネルヒーター交換工事7,749 五ノ神会館屋上防水工事4,248
扶助費	3,136,223	16.2	3,003,830	15.7	132,393	4.4	児童手当67,464 児童育成手当24,600 生活保護費（扶助費）24,119 高齢者自立支援住宅改修給付事業4,593 私立保育園運営費4,226 児童扶養手当3,693 老人福祉施設援護措置費 5,720
補助費等	3,074,326	15.8	3,162,711	16.6	88,385	2.8	西多摩衛生組合負担金13,431 特色ある学校づくり交付金10,000 羽村・瑞穂地区学校給食組合負担金 24,034 医療助成事務取扱等手数料 18,970 公民館設置工事補助金返還金 15,830 東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合負担金 14,014 常備消防（都委託金） 9,019 小作駅前広場テント設置補助金 8,000 福祉会館建設費補助金返還金 7,805 福生病院組合負担金 7,039
普通建設事業費	2,161,082	11.1	1,461,520	7.7	699,562	47.9	生涯学習施設西棟建設工事917,978 スタディホール（仮称）等建設工事167,500 羽村第二中学校耐震補強工事104,703 松林小学校屋内運動場耐震補強工事48,325 弓道場建設工事47,500 武蔵野小学校用地購入34,282 羽村東小学校防音機能復旧（機器取替）工事 181,990 保健センター駐車場用地購入 106,920 武蔵野小学校大規模改造工事 87,484 市道第203号線歩道設置用地購入 61,046 市道第203号線歩道設置用地地上物件等補償費 57,389 奈賀学供防音復旧工事 56,133 スイミングセンター塗装工事 50,000 神明台会館空調工事 20,100
公債費 （ ）は借換分除く （1,181,877）	1,981,877	6.1	1,418,500	7.4	563,377 （236,623）	39.7 （16.7）	元金償還594,205（借換分800,000） （通常分 205,795） 利子償還 30,828
積立金	26,591	0.1	24,870	0.1	1,721	6.9	羽村駅西口都市開発整備基金積立金1,037
繰出金	2,469,793	12.7	2,602,136	13.6	132,343	5.1	国保会計 60,989 老人保健会計 12,130 介護保険会計27,411 下水道会計23,597 羽ヶ上会計 70 西口会計 110,162
予備費	33,836	0.2	28,232	0.2	5,604	19.8	
合計	20,230,000	-	19,086,000	100.0	1,144,000	6.0	

減税補てん債（借換分）を除く合計

合計	19,430,000	100.0	19,086,000	-	344,000	1.8	
----	------------	-------	------------	---	---------	-----	--

平成16年度の構成比は減税補てん債借換分を除いた場合の値です。

性質別歳出
構成比



平成 16 年度予算の主要事業

～第四次羽村市長期総合計画における基本目標別リーディング・プロジェクト事業～

：新規事業
建設・改良事業
：レベルアップ事業
：重点施策推進事業

支えあい いきいきと暮らせるまち

1 安心して子どもを生き育てられる保育環境の整備【プロジェクト1】

男女共同参画社会の進展などにより女性の社会進出が進むなか、働く女性が安心して出産し、育児と仕事を両立していける環境を整備していくことが求められています。そのため、保護者の多様なニーズに応える保育メニューを整備します。

ブックスタート事業の充実（絵本の贈呈）	1,066千円
児童虐待防止連絡協議会の設置	360千円
次世代育成支援行動計画の策定	3,966千円
児童手当の支給（給付年齢引き上げ）	283,800千円
子育て応援ガイドブック（改訂版）の発行	284千円
学童クラブ土曜日開所時間の繰上げ	55,386千円
児童館休館日の変更（3館の休館日を別々に設定）	
延長保育・休日保育の実施（私立8保育園）	22,804千円
一時保育の実施（私立2保育園）	4,244千円
病後児保育の実施（私立1保育園）	7,307千円
地域子育て支援センター事業の実施（私立2保育園）	15,927千円
認証保育所への運営支援	28,484千円

2 高齢者の生きがいづくりと自立の支援【プロジェクト2】

高齢者の生きがいづくりを支援するとともに、安心して地域で暮していけるための様々な生活自立支援策を推進し、高齢社会に対応した福祉の充実に努めていきます。

高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の基礎調査	3,675千円
高齢者自立支援住宅改修給付事業	9,301千円
通所介護利用者送迎用自動車の購入	3,750千円

3 地域で支えあう福祉活動の推進【プロジェクト3】

核家族化や高齢化が進むなか、羽村市社会福祉協議会と町内会・自治会などの連携事業である小地域ネットワーク活動を本市における共助の重要施策と位置づけ、その育成・支援を通して、市民相互が支えあいながら、それぞれが自立をめざせる共助の仕組みづくりを推進します。

小地域ネットワーク事業への支援（社会福祉協議会助成金）	2,730千円
精神障害者居宅介護等事業	2,607千円
社会福祉委員（民生（児童）委員・主任児童委員）の充実	10,758千円
友愛訪問員の充実	2,670千円

4 市民みんなの健康づくり運動の展開【プロジェクト4】

市民一人ひとりがいきいきと生活し、しあわせを実感するためには、健康が第一です。そこで、市民の健康づくりの指針となる「健康はむら21」(仮称)計画を策定し、市民みんなの健康づくり運動を展開します。

「健康はむら21」(仮称)の策定	2,314千円
マンモグラフィによる乳がん検診の実施	2,990千円

5 その他

東台ゲートボール場トイレ水洗化工事	935千円
精神相談コーナーの設置	100千円

学びあい豊かな心を育むまち

1 家庭・地域の教育力の向上【プロジェクト5】

近年、青少年の非行、家庭内暴力、不登校など、様々な問題が深刻化しており、まちづくりを考えるうえでも重要な課題となっています。一方、親の子どもに対する虐待なども社会問題化しています。このような状況を解決するため、家庭・地域・学校の密接な連携による地域ぐるみの青少年育成と家庭・地域の教育力の向上に努めます。

子ども体験セミナーの実施	531千円
家庭教育セミナーの開催	200千円
地域教育シンポジウムの開催	65千円
夢チャレンジセミナーの実施	420千円

2 開かれた特色ある学校教育の推進【プロジェクト6】

児童・生徒が自ら課題を見つけ、学び、考え、判断する資質や能力を高める教育を推進するとともに、部活動や体験学習などを充実し、生きる力を育みます。また、保護者や地域などの意見を学校運営に反映させ、地域に開かれた学校づくりを進めます。

特色ある学校づくり交付金の創設	10,000千円
地域の人材等(部活動・音楽外部指導者)の活用	8,157千円
ハーモニースクールはむら宿泊体験事業の実施	69千円
小中学校和楽器等の購入	2,700千円
小学校の英語活動の推進(全校にAETを派遣)	4,127千円
学生教育ボランティアの配置	136千円

3 人と文化を育てる生涯学習の推進【プロジェクト7】

市民だれもが、いつでも学習・文化活動をすることができるよう生涯学習施設の整備を進めるとともに、市民が世代を超えて学び合い、学習を通じて豊かな心と文化を育てる生涯学習によるまちづくりを推進します。

生涯学習施設(仮称)西棟の建設	1,474,741千円
生涯学習施設管理運営に関する懇話会の設置	915千円
生涯学習施設の愛称・シンボルマークの募集	159千円

子ども読書活動推進計画の策定	662千円
図書館の休日夜間開館の実施	5,668千円
図書館等第三駐車場の整備	2,748千円

4 生涯スポーツ社会の実現【プロジェクト8】

市民が、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツ・レクリエーションを楽しめる「生涯スポーツ社会」の実現に向けて、年齢や体力などに応じた各種スポーツ事業やレクリエーション事業などを充実します。また、運動を通じた健康づくりの重点的施策としてウォーキング事業の充実を図ります。

弓道場の建設	52,580千円
健康づくり教室（運動ダイエット）の実施	131千円
多摩川スリーデイウォークの実施	205千円

5 その他

コンピュータの買替、増設（西小、栄小）	34,000千円
栄小学校校舎耐震補強工事設計	2,434千円
松林小学校屋内運動場耐震補強工事	48,325千円
羽村第二中学校校舎耐震補強工事	107,232千円
埋蔵文化財発掘調査（羽村駅西口土地区画整理区域内）	1,000千円

環境にやさしい安心して暮らせるまち

1 水と緑の保全と潤いある環境づくり【プロジェクト9】

多摩川の水質や自然環境の保全に努めるとともに、樹林地の保全と緑化を促進し、潤いある環境づくりに努めます。

水質等の環境調査	9,979千円
----------	---------

2 ごみの減量と資源化の推進【プロジェクト10】

地球的規模で資源の有効活用が求められており、最終処分場の容量に限りがあることから、排出されるごみの総量を減らすとともに、発生したごみを資源化することが重要な課題となっています。そこで、市民・事業者とともに、ごみ減量とごみの資源化を推進し、循環型社会の実現に努めます。

ごみの戸別収集・一部有料収集（廃棄物収集運搬委託）	280,153千円
〃（指定袋製造等委託）	46,825千円
〃（廃棄物処理手数料(指定袋)収納事務等委託）	12,851千円
〃（ごみ分別マニュアル改訂版作成）	4,524千円
〃（減免袋、ボランティア袋、おむつ袋購入、いっせい美化運動用袋）	2,861千円
（参考 一部有料収集に伴う手数料収入	108,670千円）

3 地球環境にやさしい生活への転換【プロジェクト11】

地球環境の保全は世界的な課題であり、市民の生活にも影響を及ぼすものです。一方、その原因が私たちの日常生活によるものも多くあり、個人の小さな努力の積み重ねが大きな効果を生むこととなります。地球環境を保全するためには、様々な活動を同時並行で進めることが必要ですが、本

多摩川上流処理区の污水管渠の整備「特別会計」	38,850千円
流域下水道の整備(多摩川上流処理区処理場更新等に伴う負担金)「 〃 」	216,150千円

5 その他

コミュニティバスに関する調査・検討	2,160千円
市道第201号線基本設計	30,200千円
市道第203号線歩道設置工事	11,000千円
捨て看板の撤去・貼紙防止シートの設置	2,193千円
オストメイト対応トイレの設置	1,000千円
動物公園スタディホール(仮称)等建設工事	167,500千円

活力に満ちたにぎわいのあるまち

1 経営基盤の強化と起業の促進【プロジェクト16】

企業が市内において安定的・継続的に操業できるよう産業振興施策を展開すると同時に、新しく会社を設立しようとする起業家への支援を行い、産業の活性化と雇用・就業の向上に努めます。また、工業地域内の未利用地への企業立地を促進します。

企業情報交流用CD-ROMの作成	321千円
技能資格取得支援助成金の創設	1,000千円
中小企業振興資金利子補給制度の充実	12,659千円
企業活動支援員の配置	9,000千円
「学術・文化・産業ネットワーク多摩」への参加	60千円

2 魅力ある商業環境の創出【プロジェクト17】

地域の特性にあわせ、商店街活動の支援と中心市街地の活性化に取り組み、魅力ある商業環境と市街地の形成を図ります。そして、羽村市の吸引力を高め、都市間地域間の競争力を強化し、商業の活性化を図ります。

活力市への支援	257千円
商工会活動の支援	50,600千円

3 地域とともに歩む農業のあるまちづくり【プロジェクト18】

農業が自立的、継続的に行われるよう後継者の育成と農産物の販売・流通体制の充実などを支援すると同時に、市民の農業に対する理解を促進し、地域とともに歩む農業のあるまちづくりを推進します。

無公害農業推進事業への助成	400千円
農産物直売所への運営支援	3,741千円

4 その他

観光ガイドの作成	150千円
観光標識の設置	1,500千円

基本構想を推進するために

1 市民と行政の協働によるまちづくり【プロジェクト19】

市政への市民の参画を進めるとともに、ボランティアやNPO法人などが行う社会貢献活動を促進します。また、行政の様々な分野で市民と行政の協働によるまちづくりを重点に施策を展開します。

市民参画の仕組みづくりに関する調査研究	302千円
まちづくり推進サークル支援事業の実施	1,000千円
まちづくりフォーラムの開催	537千円
市長とトーク・市長と語る21(タウンミーティング)の実施	
NPO法人体育協会との協働によるスポーツ事業・施設の運営	55,858千円

2 新しい行政サービス提供システムの構築【プロジェクト20】

多様化、複雑化する行政ニーズに対応した高水準の行政サービスを提供する先進的な自治体をめざし、高度情報化の便益を最大限に活用できる「電子自治体」の構築を進めます。

議会会議録検索システムの導入	2,121千円
携帯電話による自治体情報の提供	1,365千円
情報セキュリティポリシーの外部監査	1,800千円
公共施設ネットワーク(地域イントラネット)の運用	11,842千円
総合行政ネットワークシステム(LGWAN)への参加、運用	4,838千円
住民基本台帳ネットワークシステムの運用	4,953千円
都区市町村電子自治体共同運営の実施	1,528千円
公的個人認証サービスの開始	188千円

3 分権時代を拓く新たな行財政運営【プロジェクト21】

行政運営を効率的・効果的に推進していくため、行政評価制度による事務事業の見直しと行財政改革を積極的に推進し、分権時代に対応した新しい行財政システムを確立します。また、広域行政を推進するとともに、将来的な課題として合併について研究していきます。

行政改革審議会の設置(新たな行革大綱の策定)	503千円
市役所の土日開庁	14,702千円
西多摩地域広域行政圏事業の推進	2,952千円

4 その他

DV防止啓発用パンフレットの発行	100千円
庁舎及びコミュニティセンター喫煙室設置工事	9,904千円
公共施設サービス度アップ事業(案内表示板設置工事等)	2,022千円
市民生活安全パトロールの実施	29,707千円
富士見斎場改修工事	31,000千円